



認 定 書

国住指第2160号
平成14年5月17日

旭ファイバーグラス株式会社
代表取締役社長 小室太郎 様

株式会社 マグ
代表取締役社長 門脇 勲 様

パラマウント硝子工業株式会社
代表取締役社長 長屋敏男 様

ニッポーボー東岩株式会社
代表取締役社長 森 秀樹 様

東洋ファイバーグラス株式会社
代表取締役社長 山本正憲 様

国土交通大臣 林 寛子

下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定に基づき、同法第2条第九号及び同法施行令第108条の2(不燃材料)の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

NM-8604

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

アルミニウムはく・ガラスクロス張/グラスウール保温板

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

防火材料説明図

1. 認定番号 NM-8604
2. 認定年月日 平成14年5月17日
3. 品目名 アルミニウムはく・ガラスクロス系長ノガラスウレイ保温板
4. ~~4.~~
5. ~~5.~~ 申請者 旭ファイバーグラス株式会社
~~代表取締役社長 小室太郎~~
株式会社 マグ
~~代表取締役社長 門脇 勲~~
パラマウント硝子工業株式会社
~~代表取締役社長 長屋敏男~~
ニッポー東岩株式会社
~~代表取締役社長 森 秀樹~~
東洋ファイバーグラス株式会社
~~代表取締役社長 由本正憲~~
6. ~~6.~~ 申請者住所 東京都千代田区神田鍛冶町 3-6-3
東京都中央区日本橋本町 4-8-14
福島市郡山市長者 3-8-1
北海道江別市工栄町 11-1
北海道砂川市豊沼町 1
7. ~~7.~~ 申請者電話番号 ~~03-5296-2031~~
~~03-3231-3200~~
~~024-923-5111~~
~~011-382-4105~~
~~0125-52-2849~~
8. ~~8.~~ 主たる用途 建築材料（壁、天井、間仕切、床等の保温材、吸音材）
設備材料（ダクト、設備等の保温材、吸音材）
9. ~~9.~~ 試験機関名 建設省建築研究所
独立行政法人
建研 9-6
10. ~~10.~~ 試験機関名受託番号
11. ~~11.~~
12. ~~12.~~ 付帯条件 なし
13. ~~13.~~ 製品の形状寸法
- 1) 形状 平板
- 2) 表面の形状 粗面又は平滑面

3) 厚さ及び許容差 (単位: mm)

種 類	厚 さ 及 び 許 容 差				
10K	50 ⁺⁸ ₀	75 ⁺⁸ ₀	90 ⁺⁹ ₀	100 ⁺¹⁰ ₀	150 ⁺¹⁵ ₀
12K	50 ⁺⁸ ₀	75 ⁺⁸ ₀	90 ⁺⁹ ₀	100 ⁺¹⁰ ₀	150 ⁺¹⁵ ₀
16K	40 ⁺⁵ ₀	50 ⁺⁸ ₀	75 ⁺⁸ ₀	100 ⁺¹⁰ ₀	
20K	40 ⁺⁵ ₀	50 ⁺⁸ ₀	75 ⁺⁸ ₀	100 ⁺¹⁰ ₀	
24K	25 ⁺⁵ ₀	40 ⁺⁵ ₀	50 ⁺⁸ ₀	75 ⁺⁸ ₀	100 ⁺¹⁰ ₀
32K	25 ⁺³ ₋₂	40 ⁺³ ₋₂	50 ⁺³ ₋₂	75 ⁺³ ₋₂	100 ⁺³ ₋₂
40K	25 ⁺³ ₋₂	40 ⁺³ ₋₂	50 ⁺³ ₋₂	75 ⁺³ ₋₂	100 ⁺³ ₋₂

4) 比重 (呼び厚さによる密度 g/cm^3)

種 類	呼び厚さによる密度	
	g/cm^3	許容さ
10K	0.010	±0.001
12K	0.012	±0.001
16K	0.016	±0.002
20K	0.020	±0.002
24K	0.024	±0.002
32K	0.032	±0.004
40K	0.040	±0.004

5) 重量 (kg/m^2)

種 類	厚 さ (mm)						
	25	40	50	75	90	100	150
10K			0.50	0.75	0.90	1.00	1.50
12K			0.60	0.90	1.08	1.20	1.80
16K		0.64	0.80	1.20		1.60	
20K		0.80	1.00	1.50		2.00	
24K	0.60	0.96	1.20	1.80		2.40	
32K	0.80	1.28	1.60	2.40		3.20	
40K	1.00	1.60	2.00	3.00		4.00	

6) 大きさ

長さ又は幅	許容差
300	
400	+10
450	-3
500	

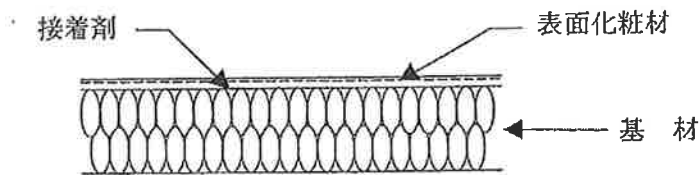
ただし長さ又は幅をそれぞれの整数倍とし、又は当分の間 300mm を 303mm 又は 305mm に、450mm を 458mm と読かえてもよい。整数倍したものの許容差は表による。

ただし、一辺の長さが 3,000mm 以上のものの許容差はマイナス側を認めない

11

14 構成（組成）・断面図

- (1) 表面化粧材：①アルミニウムはく 厚さ 0.02mm 以上
 ②アクリル系接着材 固形量 10g/m²以上
 ③ガラスクロス JIS R 3414
 ④ ①と③は逆にする場合もある。
- (2) 接着剤 : 30 g/m²以下
- (3) 基 材 : 不燃材料第 1031 号による
 但し 無機質ガラス 90%以上。フェノール系樹脂 10%以下。



15 施工仕様

16 標準施工図

12

17 防火処理の概要 なし

13

18 注意事項

当該認定書において、「建築基準法の一部を改正する法律」（平成 10 年法律第 100 号）による改正前の建築基準法の規定による建設大臣の認定しようがある場合は、平成 14 年 6 月 1 日以降は「建築基準法の一部を改正する法律」（平成 10 年法律第 100 号）による改正後の建築基準法の規定による当該認定仕様に係る国土交通大臣の認定仕様を用いるものとする。